

〈めざす学校の姿〉

- 子どもが楽しみに登校する学校
「子どもと教師の和」
- 教職員が力を合わせて仕事をする学校
「教職員の和」
- 保護者や地域からの信頼と協力を得る学校
「学校と保護者・地域の和」

〈教育目標〉
進んで学ぶ子ども
思いやりのある子ども
じょうぶでたくましい子ども

〈めざす教師の姿〉

- 子どもをよく理解し、一人一人を大切にする教師に
- よりよい授業を目指し、指導力を磨き続ける教師に
- 前向きに考え、話し合い、力を出し合う教師に
- 子どもや保護者の思いに共感し、信頼される教師に

めざす児童の姿

一人一人のよさを生かしながら
主体的に学習する児童

具体的な手立て

- 基礎・基本の定着のための、一人一人に適した学び方や学習習慣を身に付けさせます。
 - ・ 授業を通して、学習の約束が定着できるようにしていきます。
 - ・ めあてとまとめの整合性を図ったり、ねらいに沿った適用問題に取り組みせたりするなど、毎時間の積み重ねを大切にしていきます。
 - ・ 本に触れる機会を増やし、本に親しむ態度を育てます。
 - ・ 学習カードや「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習の習慣を身に付けさせます。
- 主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくりに取り組みます。
 - ・ 自力解決の場を設定し、自信をもって自分の考えを発表できるよう指導していきます。
 - ・ 学習形態を工夫して、多様な考えが生まれる状況を作り、教師のコーディネートにより、考えが広がり、深まるような話し合いをします。
 - ・ ICT機器を活用した授業を進めます。

めざす児童の姿

自分や友達よさに気づき、協力して行動し、
共に高まろうとする児童

具体的な手立て

- 自分からあいさつができる子どもを育てます。
 - ・ 「自分から、相手の顔を見て、明るい声で」あいさつすることを意識させます。
 - ・ 時と場に応じたあいさつ・会釈ができる子どもを育てます。
- 相手を思いやる心を育てます。
 - ・ 道徳科の授業を充実させ、生活の中で、自分自身を見つめさせることができるようにします。
 - ・ 学級活動の時間を核として、学級への所属意識や自己有用感を高めます。
 - ・ 体験活動など、多くの人々との関わりを通して、感謝する心を育てます。
 - ・ なかよしタイムや縦割り班清掃を通して、異年齢集団の中でよりよい人間関係を築くことができるようにします。
 - ・ 「あったか言葉」を大切にし、思いやりのある言動ができるようにします。
 - ・ 生活アンケートを活用して定期相談を行い、児童の実態把握に努めます。

めざす児童の姿

健康と安全に気を付けて生活し、
進んで運動しようとする児童

具体的な手立て

- 進んで運動する意欲を高め、体力・運動能力の向上をめざします。
 - ・ 「運動・身体づくりプログラム」を効果的に運用し、敏捷性・全身持久力の向上を目指します。
 - ・ 学習カード等を活用して、めあてをもたせ、ふり返りを行い、進んで体を動かす意欲を高めます。
 - ・ 休み時間には、校庭や体育館、遊具などの有効な活用を図ることにより、進んで体を動かす意欲を高めます。
- 健康で安全な生活を送ろうとする意欲を高めていきます。
 - ・ 「よい子の1日」をもとに、規則正しい生活習慣について考えさせ、健康で安全に生活する態度を育てます。
 - ・ 外部講師や保護者と連携した授業を活用して、食や体への理解を深めます。